

# 南富良野町 防災ハザードマップ

## わが家の防災メモ

住所 \_\_\_\_\_  
氏名 \_\_\_\_\_ 電話 \_\_\_\_\_

集合場所 \_\_\_\_\_  
避難場所 \_\_\_\_\_

氏名	電話番号(携帯)	電話番号(会社・学校)	住所
mail: _____	_____	_____	_____
生年月日 明大昭平	血液型 _____	_____	_____
mail: _____	_____	_____	_____
生年月日 明大昭平	血液型 _____	_____	_____
mail: _____	_____	_____	_____
生年月日 明大昭平	血液型 _____	_____	_____

## 災害用伝言サービス

災害用伝言ダイヤル 171

録音 171 → 1 → 0167 → \_\_\_\_\_ → 伝言の録音

再生 171 → 2 → 0167 → \_\_\_\_\_ → 伝言の再生

令和4年3月発行

1. 説明文
  - (1) この図は、石狩川水系空知川の水位周知区間について、水防法の規定により定められた想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
  - (2) この洪水浸水想定区域は、指定時点の空知川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により空知川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
  - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項等
  - (1) 作成主体 国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部  
北海道 上川総合振興局
  - (2) 指定年月日 国土交通省 北海道開発局 平成29年4月24日  
北海道 上川総合振興局 平成29年7月21日
  - (3) 告示番号 国土交通省 北海道開発局 告示第109号  
北海道 上川総合振興局 北海道公報第2903号
  - (4) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項
  - (5) 対象となる水位周知河川  
・石狩川水系空知川(国土交通省 実施区間)  
左岸: 空知郡南富良野町字幾賀1889番から空知郡南富良野町字幾賀514番まで  
右岸: 空知郡南富良野町字幾賀480番から空知郡南富良野町字幾賀地先まで  
・石狩川水系空知川(北海道 実施区間)  
左岸: 空知郡南富良野町字落合462番地先から空知郡南富良野町字幾賀1889番まで  
右岸: 空知郡南富良野町字落合494番地先から空知郡南富良野町字幾賀480番まで
  - (6) 指定の前提となる降雨 空知川流域の72時間総雨量444mm(幾賀)
  - (7) 関係市町村 南富良野町

## 【避難所】

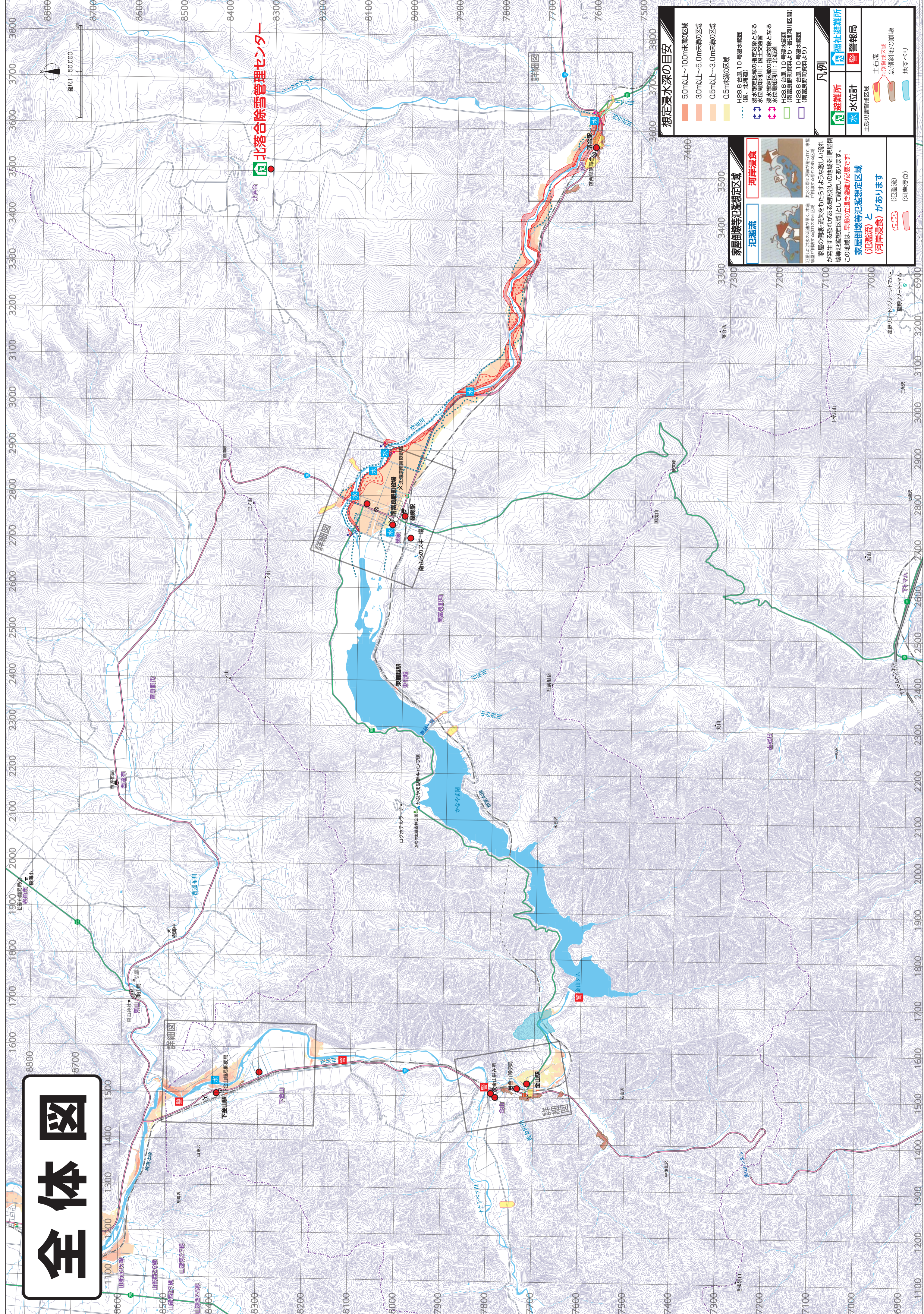
災害から町民の生命、身体を保護するための避難所です。

地区名	施設名	電話番号
北落合地区	北落合除雪管理センター	52-2984
落合地区	落合地区多目的センター	53-2062
幾賀地区	南富良野小学校	52-2311
	南富良野中学校	52-2410
	道の駅南ふらの	52-2100
金山地区	金山地区福祉交流センター	54-2850
	介護老人福祉施設「ふくしあ」	38-3800
	金山地区体育館	—
下金山地区	金山地区コミュニティセンター	54-2366
	南富良野西小学校	55-2050
	下金山地区多目的センター	55-2133

## 【福祉避難所】

在宅の要介護者や病人を保護するための避難所です。

地区名	施設名	電話番号
幾賀地区	情報プラザ	39-7000



## 避難行動ガイド

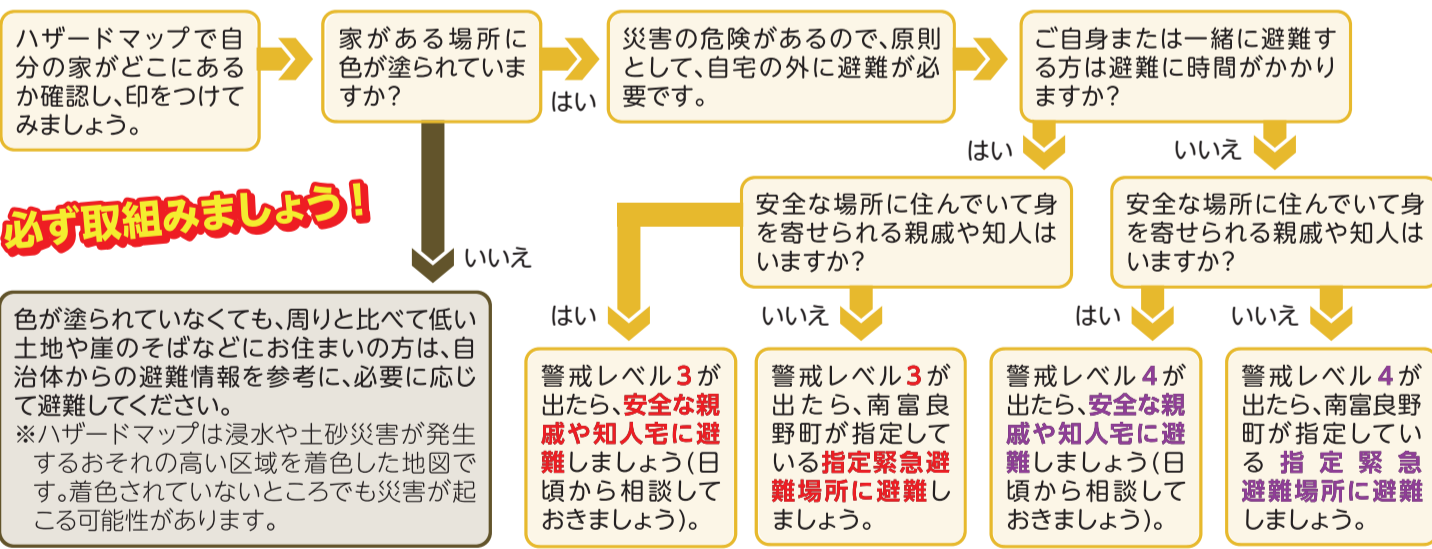
### 避難とは...

- ！ 避難とは命を逃げることで、つまり安全を確保することです。安全な場所にいる人は、避難場所に行く必要はありません。
- ！ 危険な場所から警戒レベル3で(高齢者などは避難)、警戒レベル4で(全員避難)です。
- ！ 避難先は小中学校・公民館だけではなく、安全な親戚・知人宅に避難することも考えてみましょう。

### ◆避難行動判定フロー

普段から確認「自らの命は自らが守る」意識を持ち、自宅の災害リスクと、とるべき行動を確認しましょう。

●あなたがとるべき避難行動は?



### 自宅の外へ避難する際の留意点

- ！ 避難するときの服装
  - ヘルメット、帽子をかぶる。
  - 非常持ち出し袋はリュックサックに入れて背負う。(両手が使えるように)
  - 長袖・長ズボンを着用する。
  - 軍手や手袋をはめる。
  - 靴は底の厚い、履き慣れたものを着用する。
  - 靴をえす夜間移動の際は懐中電灯を持つ。

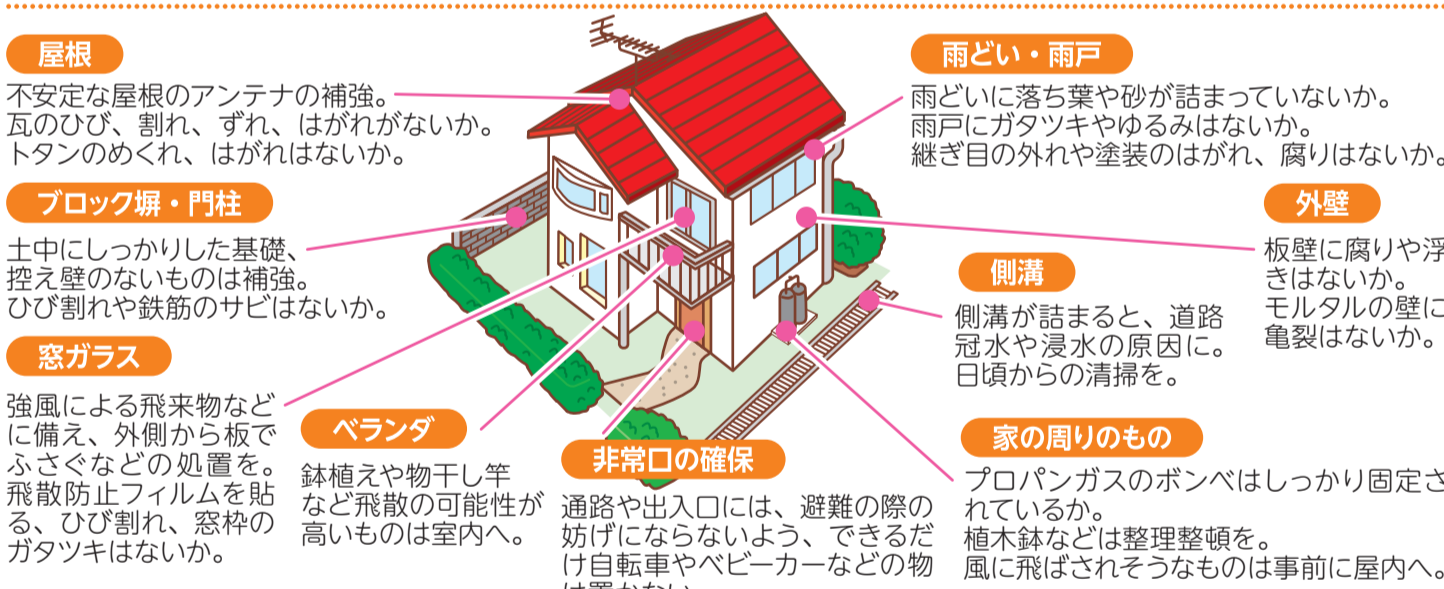
### ！ 避難時のポイント

- 自宅を離れる前にもう一度火元を確認する。
- ガスの元栓を閉め、電気のブレーカーを落とす。
- 持ち出す荷物は最小限にする。
- 近所の人に声をかけ、複数人で行動する。
- 避難先へは、徒歩で移動する。(自動車、自転車はできる限り使用しない)
- 狭い道やブロック塀、自動販売機のそば、川べり、ガラスや看板の多い場所を避ける。
- 子ども、障がい者、高齢者など避難行動要支援者がはぐれないよう配慮をしながら避難する。

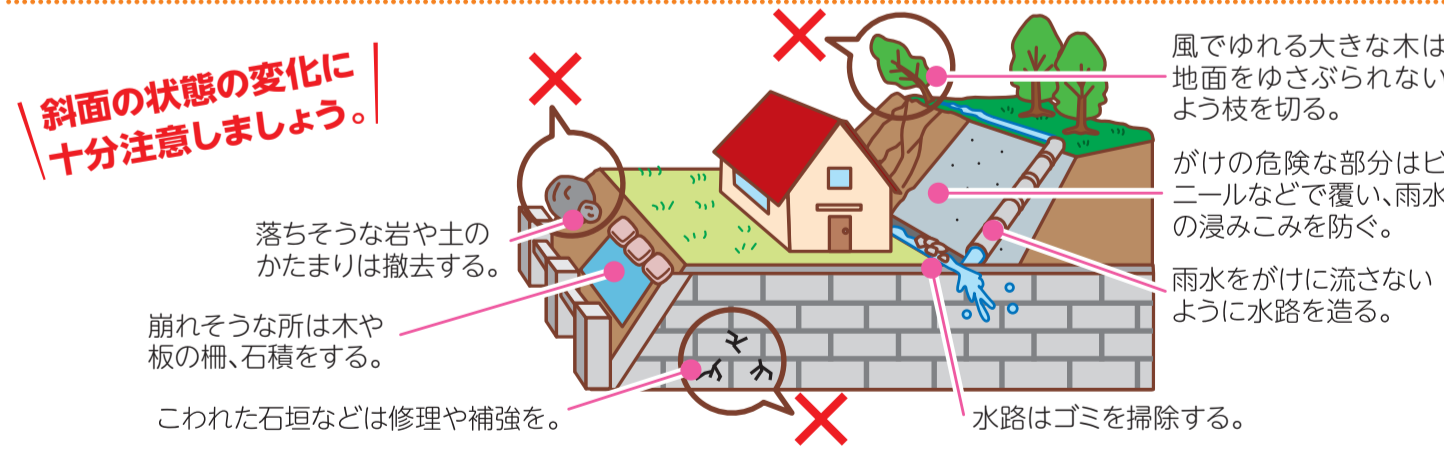
上記は一般的な避難留意点です。各災害に応じた留意点も、個別ページでご確認ください。

## わが家の防災対策

### 家の周囲の安全対策



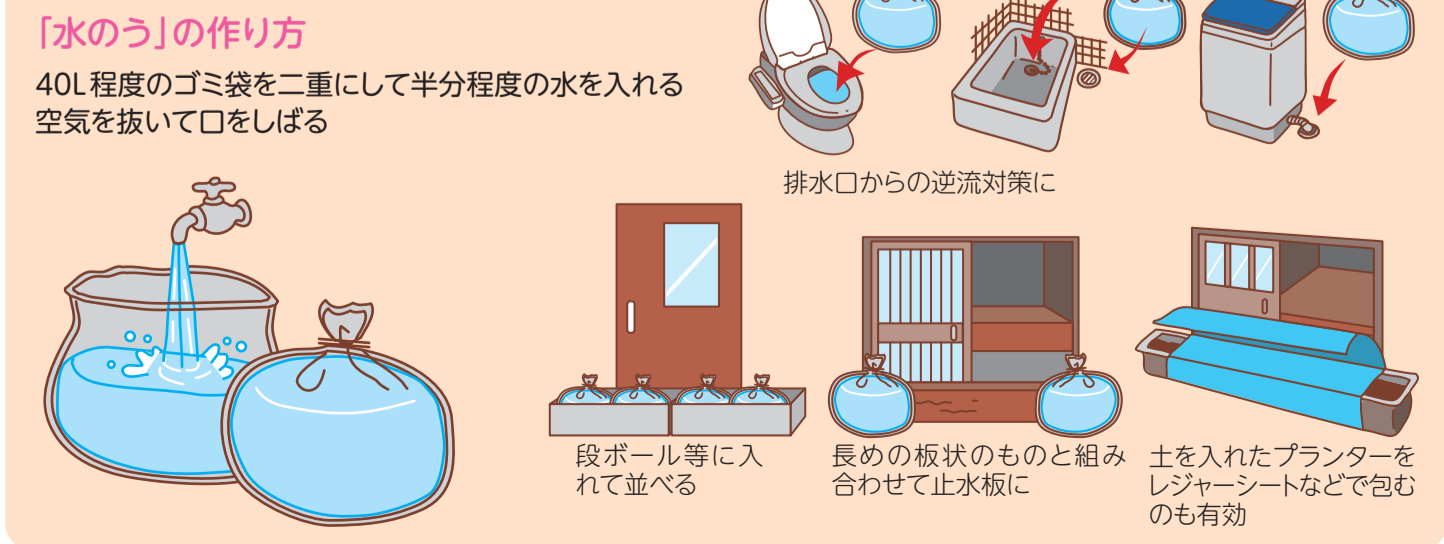
### 土砂災害の予防策



### 住宅の浸水被害を防ぐには

浸水深が小さいときは、家庭にあるものを使って、水の侵入口となるところを塞ぐことで水の侵入を減少させることができます。トイレなどの逆流防止にも有効です。

※実施の際には避難の妨げにならないように気を付けてください。



# 図体全

© 2022 JENIN CO., LTD. (株式会社ゼニン)